

平成26年度事務事業評価及び特定分野評価（補助金）
に係る改善計画書

事業名	議員調査活動経費				
所管課名	議会事務局		局長名	内藤 和男	
事業の目的と実施内容					
目的	住民ニーズが多用化する中、住民の代表である議員の果たすべき役割はますます重要になってきていることから、議員の各種調査活動や議会審議の充実を図るとともに、住民の意見を議会運営に反映させることを目的とする。				
内容・方法	政務活動や議員研修会、各常任委員会行政視察（偶数年度）の実施及び議員調査活動用パソコンの更新などを行うとともに、議会基本条例に規定する意見交換会を開催する。				
1 評価結果及び町の最終方針					
自己	拡充	1次	現状維持	2次	改善
今後の方向性に係る意見等（最終）			町の最終方針		
常任委員会行政視察について、次回を予定している平成28年度までに、視察内容の充実、町議会ホームページへ報告書等を掲載し事業の成果を広く周知すること、また行政視察で得られた見識を元に、より積極的な政策提言を行うなど政策への反映に努めること等の事項について協議検討する。			所管課の方向性のとおり、常任委員会行政視察の内容の充実、報告方法の工夫による成果の周知及び町政への反映について、次回を予定している平成28年度までに協議検討し、反映するものとする。		
2 町の最終方針を実施するための具体的な方法					
項目名	時期（期限）	具体的な改善等の内容			
視察内容の検討	H27.11	平成28年度予算編成までに視察がより充実したものとなるよう内容等について協議調整する。			
予算要求	H27.12	視察実施に必要な予算要求を行う。			
視察内容の具体的な検討	H28.8	平成28年度常任委員会行政視察の個別具体的な詳細内容について、協議検討を行う。			
報告書等のHPへの公開	H28.12	常任委員会行政視察の内容を報告する平成28年第4回定例会第1日終了後にHPに公開する。			
一般質問等における政策提言	H28.12以降	各議員が課題と認識している事項について、視察内容を踏まえた政策提言等を行う。			
3 改善後の事業が目標とする成果					
指標の名称 ※原則として評価時と同一	単位	基準年度 (H26)	H27	H28	
目標とする成果の 設定理由					
4 経費等の見込み					
		H26	H27	H28	
事業費（予算） 単位：千円					
概算職員数 単位：人					

5 改善等工程表

項目名 (2 町の最終方針を実施するための具体的な方法と一致)		平成26年度				平成27年度												平成28年度											
	工程名	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
視察内容の検討																													
	事務局内における素案の検討																												
	議員との協議検討																												
予算要求																													
視察内容の具体的な検討																													
	事務局内における素案の検討																												
	議員との協議検討																												
報告書等の HP への公開																													
	事務局内における報告内容の素案検討																												
	報告内容に係る議員との協議検討																												
一般質問等における政策提言 (H28.12)																													
	視察内容を基にした政策提言等に係る各議員による検討																												